

## 内容物

- JDDX2RSフェーダーユニット x1
- フェイスプレート x1
- フェーダーノブ x1
- 取り付けネジ x2
- 取り付けマニュアル x1

## 安全上のご注意

- 水をかけたり、濡らしたりしないで下さい。
- 機器内部に水や金属、異物を入れないで下さい。
- 電源スイッチを入れたままレコードプレイヤーの内部に触れないで下さい。取り付け作業を行う際もレコードプレイヤーの電源は必ずお切り下さい。

## 保証

購入日から7日間の初期不良品は交換対応※保証対象外(過失、故意、事故、天変地異など)

## 免責事項

JDDX2RS取り付け作業中に起こった製品の破損、接続製品の破損・故障、その他の事故に関しましては、弊社は責任を負いかねます。取り付け作業は、お客様の自己責任の下でお願いいたします。またJDDX2RS取り付け時に施す改造・改良に伴い、本体メーカーの保証対象外となります事をご理解下さい。

**取り付け** 【ご注意】取り付けを行う際は必ずPT-01 SCRATCH本体の電源を切った状態で作業して下さい。



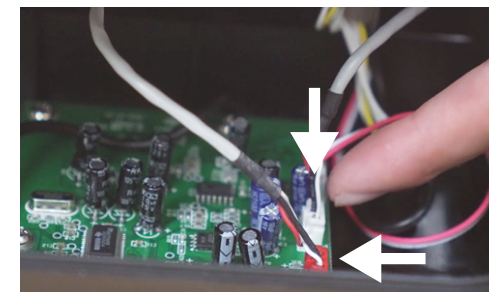
1) 純正搭載されているスクラッチスイッチ部のネジを外し、接続コネクタから取り外して下さい。



2) PT-01 Scratch本体裏のネジ(8箇所)を取り外します。



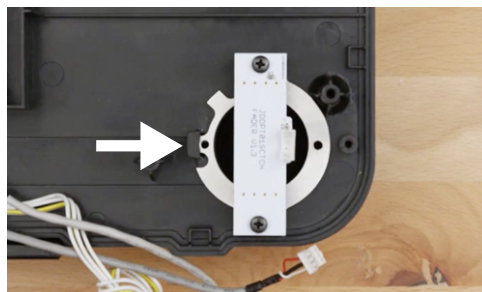
3) 本体を表向きに戻し、左サイドより上部パーツをゆっくりと引き上げ、内部が確認出来る位置で止めて下さい。



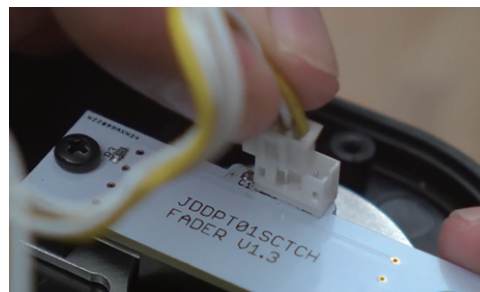
4) 引き上げた左サイド内部の2箇所(赤と白)のコネクターを両方取り外し、上部パーツを180°開きます。※本体右サイドの別コネクターはそのままでOKです。



5) 純正スイッチの止めパーツを取り外して下さい。



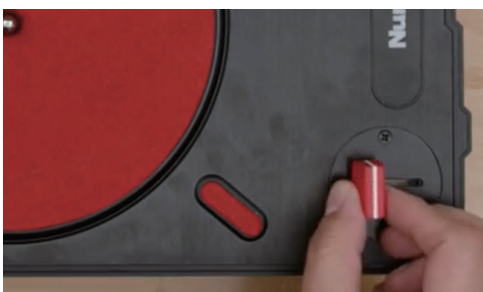
6) 矢印位置のはめ込み部分に合わせJDDX2RSをマウントして下さい。



7) スイッチに接続されていた配線コネクターをJDDX2RSに接続して下さい。



8) JDDX2RSのフェイスプレートをマウントしたJDDX2RSのネジ穴に合せ、付属ネジ2本で止めて下さい。



9) 取り外したケーブル2箇所を接続し直し、裏ネジを止め直して下さい。最後にフェーダーノブを取り付けて完成です。

フェーダーカーブを強めたい場合にはPT01 Scratch本体基盤を改造する事で可能になります。但し、メーカー保証の対象外となります事をご理解頂いた上で行って下さい。改造方法をご希望の場合にはメール(sec@stokyo.com)までお問い合わせ下さい。マニュアルをお送りさせて頂きます。